



仕事可視化

Microsoft Entra ID での シングルサインオン設定マニュアル

第 1.2 版

作成：MITERAS 仕事可視化サポート

作成日：2023 年 6 月 29 日

更新日：2024 年 2 月 14 日

はじめに

Microsoft Entra ID (旧 Azure AD) でのシングルサインオン設定に伴い、利用する前提条件、設定概要・手順を記載します。

変更履歴

日付	担当者	版数	変更内容
2023/06/29	MITERAS 仕事可視化サポート	1.0	初版
2024/02/07	MITERAS 仕事可視化サポート	1.1	アプリケーションへのシングルサインオン設定の⑤の文言修正
2024/02/14	MITERAS 仕事可視化サポート	1.2	「AzureAD」を「Microsoft Entra ID」へと名称変更

目次

はじめに	1
変更履歴	1
目次.....	2
前提条件	3
設定概要	3
設定手順	4
アプリケーション作成.....	4
アプリケーションへのシングルサインオン設定手順	6
SAML 署名証明書の確認手順.....	9

前提条件

Microsoft Entra ID でのシングルサインオン利用時の前提条件を記載します。

- ✓ Microsoft Entra ID を利用していること
- ✓ Microsoft Entra ID にてアカウント管理をしていること

設定概要

シングルサインオンの利用に伴う設定概要を記載します。

- ① Microsoft Entra ID にてシングルサインオン（SAML 認証）設定を行うアプリケーションを新規作成
- ② アプリケーションにシングルサインオン設定をします。
- ③ アプリケーションが発行した「SAML 署名証明書」を MITERAS 仕事可視化サポートに連携します。

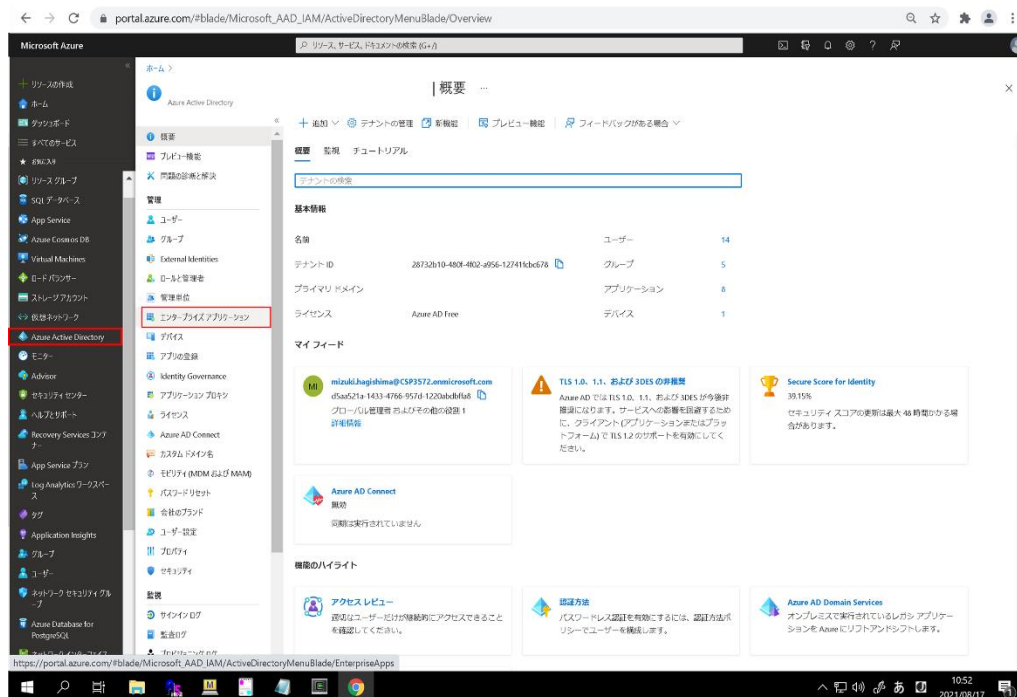
設定手順

Microsoft Entra ID でのシングルサインオン設定に伴い、Microsoft Entra ID にて以下の手順を実施します。

アプリケーション作成

お客様の Microsoft Entra ID と MITERAS 仕事可視化でシングルサインオンを行うためには、
シングルサインオン設定が定義されたアプリケーションを新規作成する必要があります。
以下にアプリケーション作成手順を記載します。

- ① 「Azure Portal」の「Microsoft Entra ID」画面より「エンタープライズ アプリケーション」をクリックします。

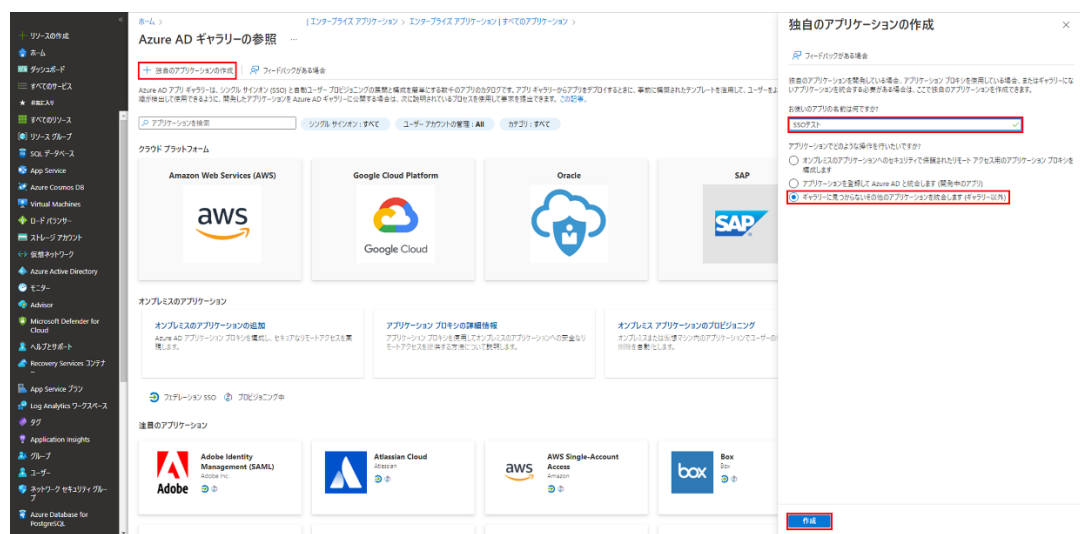


- ② 「エンタープライズ アプリケーション」画面にて「+新しいアプリケーション」をクリックします。



- ③ 「Microsoft Entra ID ギャラリーの参照」画面より「+独自のアプリケーションの作成」をクリックします。「独自のアプリケーションの作成」画面にて以下を設定し、「作成」をクリックします。

- お使いのアプリの名前は何か? : 任意の名前を設定
- アプリケーションでどのような操作を行いたいですか? : ギャラリーに見つからないその他のアプリケーションを統合します (ギャラリー以外)



アプリケーションへのシングルサインオン設定

アプリケーションには MITERAS 仕事可視化の URL 情報や、シングルサインオン時に MITERAS 仕事可視化のユーザーと Microsoft Entra ID に登録されているユーザーを紐づけるための情報の設定が必要です。以下にアプリケーションへのシングルサインオン設定手順を記載します。

- ① [アプリケーション作成](#)で作成したアプリケーションを選択します。画面左のメニューより「シングルサインオン」をクリックし、「シングルサインオン方式の選択」にて「SAML」をクリックします。



- ② 「SAML によるシングルサインオンのセットアップ」画面にて「基本的な SAML 構成」項目の「編集」をクリックします。



③ 「基本的な SAML 構成」画面にて以下を設定し、「保存」をクリックします。

- 識別子 (エンティティ ID) : `https://<仕事可視化の画面のドメイン>※`
- 応答 URL (Assertion Consumer Service URL) :
- `https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLoginAcs`
- サインオン URL : `https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLogin`
- ログアウト URL : `https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLogout`

※<仕事可視化の画面のドメイン>の例 : `xxx.miteras-wv.jp`
現在通常利用している URL のドメインを記載します。

基本的な SAML 構成

保存

識別子 (エンティティ ID) * ⓘ
既定の識別子は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の対象となります

既定

`https://<仕事可視化の画面のドメイン>`

応答 URL (Assertion Consumer Service URL) * ⓘ
既定の応答 URL は、IDP-initiated SSO の SAML 応答の宛先になります

既定

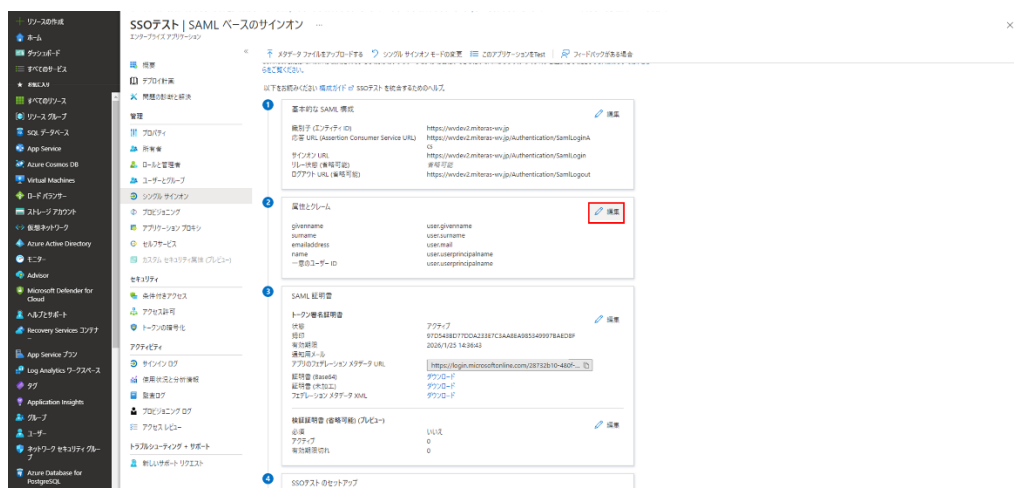
`https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLoginAcs`

サインオン URL ⓘ
`https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLogin`

リレー状態 ⓘ
リレー状態を入力してください

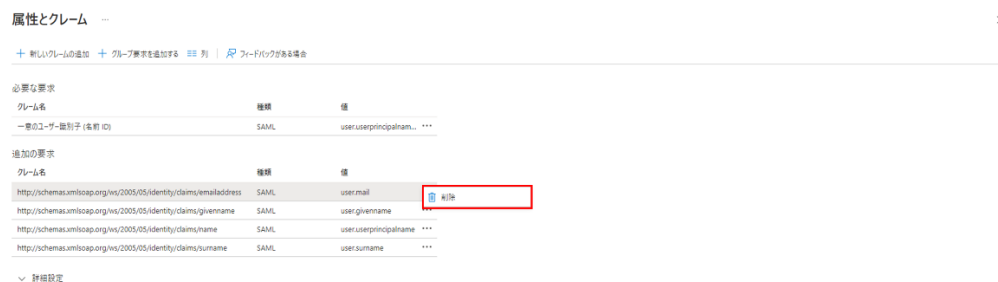
ログアウト URL ⓘ
`https://<仕事可視化の画面のドメイン>/Authentication/SamlLogout`

- ④ 「SAML によるシングルサインオンのセットアップ」画面にて「属性とクレーム」項目の「編集」をクリックします。



- ⑤ 「ユーザー属性とクレーム」画面にて「追加の要求」項目にて下記クレーム名の設定のみを残し、それ以外の項目を削除します。

- クレーム名：http://schemas.xmlsoap.org/ws/2005/05/identity/claims/name
- 条件：0
- 値： user.userprincipalname



SAML 署名証明書の確認手順

Microsoft Entra ID と MITERAS 仕事可視化でシングルサインオン(SAML 認証)を行うためには、

MITERAS 仕事可視化側に SAML 署名証明書の情報を登録する必要があります。

以下に SAML 署名証明書の確認手順を記載します。

- ① 「SAML によるシングルサインオンのセットアップ」画面の「SAML 署名証明書」項目にて「アプリのフェデレーションメタデータ URL」をコピーし、MITERAS 仕事可視化サポートに共有します。



-EOF-